

サケはどのように 生まれた川に帰るのか

12月4日(土) 13:15 ~ 16:30

参加無料

会場：新潟国際情報大学 新潟中央キャンパス 9階講堂 (新潟市中央区上大川前7番町1169) 電話 025-227-7111



主催：NPO法人新潟水辺の会

共催：長野県上小漁業協同組合、長野県高水漁業協同組合、新潟県中魚沼漁業協同組合、信濃川をよみがえらせる会 財団法人C.W.ニコル・アフアの森財団

後援：新潟県、新潟市、長岡市、十日町市、新潟日报社、信濃毎日新聞社

<内容>

◆基調講演 上田 宏氏 (北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター教授)

「サケはどのように生まれた川に帰るのか

～サケの母川記銘・回帰機構に関する最新の研究成果～」

●宮中ダム試験放流等報告 笠井 高志氏 (JR東日本信濃川発電所業務改善推進部 担当部長)

◆パネルディスカッション

「鮭や鮎が回遊できる信濃川・千曲川の連携を目指して」

- <パネリスト>
- ・今井 正子氏 (長野県議会議員)
 - ・春原 昌明氏 (長野県上小漁業協同組合 組合長)
 - ・相澤 博文氏 (長野県高水漁業協同組合 組合長)
 - ・長谷川克一氏 (新潟県中魚沼漁業協同組合 組合長)
 - ・松木 信義氏 (財団法人C.W.ニコル・アフアの森財団 常務理事)
 - ・石月 升氏 (NPO法人新潟水辺の会 副会長)
- <コーディネーター>
- ・大熊 孝氏 (NPO法人新潟水辺の会 代表)
- <コメンテーター>
- ・上田 宏氏 (北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター教授)

千曲川支川の馬曲川での稚魚放流



お申込・お問合せ先：NPO法人 新潟水辺の会 (〒950-2264 新潟市西区みずぎ野4-7-15)
TEL：025-264-3191 FAX：025-264-3260 E-mail：mizubenokai@plum.plala.or.jp

会場：新潟国際情報大学 新潟中央キャンパス 9階講堂 (新潟市中央区上大川前7番町1169) 電話 025-227-7111

2010 新潟水辺シンポジウム

12/4(土)「サケはどのように生まれた川に帰るのか」 参加申込書

団体(企業)名	氏名	住所	TEL

※いただいた個人情報は、本シンポに関わる名簿整理の他には使用いたしません。この事業は三井物産環境基金の助成を受けています